

吉野小学校 いじめ防止基本方針

令和5年4月 策定

前文

いじめは、いじめを受けた児童の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長および人格の形成に重大な影響を与えるだけでなく、その生命または身体に重大な危険を生じさせるおそれがある。いじめをなくすには、「いじめを見逃さない」「いじめは許さない」「いじめに加担しない」ことを児童が十分に理解し、実行できる力を身につけることが大切である。

この基本方針は、本校におけるいじめ防止に係る基本的理念および責務を明らかにするとともに、いじめ防止および解決を図るための基本となる事項を定めることにより、児童が安心して生活し、学ぶことができる環境をつくるためのものである。

1 いじめの防止等の対策に関する基本理念

- (1) 本校は、一人一人が互いの人格の尊厳を守り、相互に尊重し合う社会を実現するため、児童が自分自身を大切にし、他者を思いやり、互いに助け合う「心の教育」と、そうした心に従い、勇気をもって行動できる人を育てることを重視します。
- (2) 本校は、全ての児童が、まず、どんなことがあってもいじめを行わないこと、いじめを認識しながらこれを放置しないこと、いじめが、いじめられた児童の心身に深刻な影響を及ぼす許されない行為であることについて、十分に理解できるように努めます。
- (3) 本校は、全ての児童が安心して生活し、学習やその他の活動に心豊かに取り組むことができるよう、いじめをなくすことを目的に、町、町教育委員会、家庭、地域、その他の関係者と連携して、いじめの防止等の対策に全力で取り組みます。

2 いじめの定義と判断

「いじめ」とは、当該児童と一定の人間関係にある他の児童生徒が行う、心理的、または物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）により、当該行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているものを指す。けんかやふざけ合いであっても、見えないう所で被害が発生している場合もあるため、背景にある事情の調査を行い、児童の感じる被害性に着目し、いじめに該当するか否かを判断する。

3 いじめの防止等のための具体的取組み

(1) 「思いやりや助け合いの心をもって行動できる」子どもを育てる教育

①特別活動・児童会活動の充実

全ての児童のウェルビーイング・自己実現を目標に、児童が自分で考え、自分で判断し決定して実行すること、少数派を無視することなく、対話を通して合意形成を図ることを基本

に、特別活動・児童会活動を展開する。そして、全ての児童が自己肯定感や自己有用感を持ち、他者の考えや特性を認め合うことのできるよう人間力を高める。

②人権教育の推進

人権教育を計画的・系統的に進め、発達障がいや困難を抱えた児童、マイノリティへの理解を深め、自分も他者も大切にして、互いの立場や考えを認め、交わることのできる態度・人権感覚を育てる。

③体験活動の推進

集団宿泊体験・豊かな心を育てる体験活動・ボランティア活動等を通して児童の絆を強め、互いに認め合い助け合う心を育てる。また、地域の人との多様な交流活動を通して、温かな人間関係を育み、感謝の心を育てる。

④道徳教育の推進

発達段階に応じた指導を計画的に行うことにより、思いやりの心や認め合い学び合う心、感謝の心を育てる。また、幼小の接続を意識した「スタートカリキュラム」を教育課程に位置づけ、幼児期の道徳性を育むとともに、小学校への円滑な接続につなげる仕組みを確立する。

⑤読書活動の推進

町立図書館と連携して、学校や家庭での読書活動をすすめる、児童が良い本と巡り合い、本を通して豊かな人格を形成する。また人権週間には、校内に人権ライブラリーを開設して、人権について考えることのできる本に触れる環境づくりを進める。

⑥あいさつ運動の推進

登校後と下校前の校舎への挨拶、下校時の集合場所でのお礼など、本校で伝統となっている挨拶の習慣の意味を理解し、児童一人一人が多くの人に支えられている存在であることを感謝する心を育てる。また地域での挨拶を通して地域との絆を深め、豊かな心を育む。

(2) 学校評価への位置づけ

〇いじめの防止等のための取組み（環境づくり、マニュアルの実行、アンケート、個人面談・保護者面談の実施、校内研修の実施等）に係る項目を学校評価に位置づけ、学校におけるいじめの防止等のための取組の改善に努める。

〈評価項目〉

【教職員】

- ・児童の人権意識が高まるように心がけている。
- ・児童が自己肯定感を高め、自尊感情を育むように心がけている。
- ・学級通信等で、いじめ防止の取組みを児童や保護者に伝えている。
- ・児童や保護者が相談しやすい環境づくりに努めている。
- ・いじめを早期発見できるように、定期的にアンケートや面談を実施している。
- ・児童に不適切な言動があった場合、その場で注意・指導している。
- ・いじめの行為が疑われる場合、一人で抱え込まずに、速やかに学校の「いじめ対策委員会」に報告している。
- ・いじめに係る情報が学校の中で共有され、解消に向けて組織的に対処している。
- ・マニュアルや年間行動計画にしたがって適切に対応している。

・いじめ防止等について、校内研修に取り組んでいる。

【児童】

- ・いじめの行為を見聞きした場合、速やかに先生や保護者等に伝えることを心がけている。
- ・学校(先生)は、悩みや不安を相談しやすい。
- ・学校以外にも相談できるところがあることを知っている。
- ・アンケートや面談を通して、悩みや不安を先生に伝えている。

【保護者】

- ・学校は、子どもの気がかりなことを相談しやすい体制を整えている。
- ・学校は、自校の教育相談担当者を含め、複数の相談機関を紹介している。
- ・学校は、いじめ防止等のための取組みを、学校のホームページや学級通信等で、児童や保護者に伝えている。
- ・学校は、アンケートや面談を定期的実施する等、子どもの不安等を把握する取組みを行っている。

(3) いじめの未然防止

①「いじめ対策委員会」の設置

いじめ対策について、指導の方策を協議し、具体的な活動を計画し、実践する。

②学びを実感できる授業づくり

すべての児童にとって、分かりやすく学びを実感できる授業のあり方・個に応じた学習支援について、公開授業や授業研究を行い、児童が楽しく学べる授業の実践に努める。また日々情報交換を行い、教員同士の資質・技能の向上、授業の改善を図る。

③いじめを生まない学校・学級づくり

縦割り班活動や異年齢交流活動を行い、児童が安心して過ごせる「心の居場所づくり」や児童が主体となって互いに認め合い励まし合う「絆づくり」を進める。

④児童の主体的活動の充実

学級活動や児童会活動等を活用して、児童の主体的な活動によるいじめ防止等の取組みを推進する。全ての児童のウェルビーイングを目指して、児童が考え、対話を通して合意形成を図り、決定して実行する活動を展開する。

⑤開かれた学校づくり

「開かれた学校」の観点に立ち、いじめへの対処方針や年間指導計画等、いじめ防止策に関する情報を積極的に公表し、保護者や地域住民等の理解や協力を求める。

⑥インターネットや情報機器に関する指導

インターネットや情報機器(スマートフォン・携帯電話・タブレット・ゲーム機等)の利用について、本校のスマートルールの見直しを通して、児童や保護者が危険性や注意点等を考える機会を設ける。また、国の「教育の情報化に関する手引き」等を活用し、情報モラル教育の充実に努める。

⑦特に配慮が必要な児童への支援

以下の児童を含め、特に配慮が必要な児童について、日常的に、当該児童の特性を踏まえ

た適切な支援を行うとともに、保護者との連携、周囲の児童に対する必要な指導を組織的に行う。

- ・発達障がいを含む、発達の特徴が見られる児童
- ・海外から帰国した児童、国際結婚の保護者をもつなどの家庭的事情を抱えた児童
- ・性同一性障害や性的指向・性自認に係る児童

⑧SOSの出し方に関する教育

危機的状況に対応するため、援助希求行動（身近にいる信頼できる大人にSOSを出すこと等）ができるための教育を行う。

(4) いじめの早期発見

①積極的ないじめの認知

児童の表情やしぐさをきめ細かく観察するとともに、わずかな変化に対してもいじめの兆候ではないかとの疑いを持ち、積極的にいじめを認知するよう努める。

②自己チェックの活用

児童が日々の生活を振り返るための自己チェックを行い、学級担任がそれを確認することにより、いじめ等の早期発見に努める。

③アンケートの実施

定期的にいじめの実態調査を行い、いじめ等の問題の早期発見に努める。

④教育相談体制の充実

学級担任による定期的な個別面談を通して、学習や人間関係の悩み等を聞き取ると同時に、適切な助言と学級全体への働きかけにより好ましい人間関係の構築を図る。

⑤いじめに係る情報の記録

いじめに係る情報を適切に記録する。

⑥家庭や地域との連携

家庭訪問や電話連絡などを通して、日ごろから保護者との情報交換を密にするとともに地域の住民や関係団体との連携を進めることにより、家庭や地域における児童の変化を見逃さず、いじめ等の早期発見に努める。

⑦いじめ対策委員会への報告

いじめを発見し、または相談を受けた場合、速やかにいじめ対策委員会に報告し、情報を共有する。

(5) いじめの事案対処

①「いじめ対応サポート班」による対応

「いじめ対応サポート班」を立ち上げ、事実を確認の上、組織的に対応方針を決定し、被害児童を守る。

②被害・加害児童への対応

いじめを受けたあるいは報告した児童の心のケアを行い、安全を確保するとともに、いじめたとされる児童に対して事情を確認した上で、適切な指導を行う。

③外部人材の活用と関係機関との連携

必要に応じて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、スクールサポーター等の専門家、警察や児童相談所、地方法務局、医療機関、民生児童委員等の関係機関と連

携を取りながら、解決に向けた最善の方法を講じる。

④警察との連携

いじめが犯罪行為として取り扱われるべき場合や重大な被害等が生じる恐れがある場合は、直ちに警察に連絡し連携して対応する。

(6) いじめの解消

○いじめの解消については、少なくとも次の二つの要件を満たしているか確認するとともに、必要に応じ、他の事情も勘案して判断する。いじめは根が深く、簡単に解消されるものではないということを念頭に置き、表面的な事象で判断することのないよう慎重に対応する。

- ① いじめに係る行為が止んでいる状態が、相当の期間継続していること。この相当期間とは少なくとも3か月を目安とする。
- ② 被害児童が心身の苦痛を感じていないと認められること。被害児童本人及びその保護者に対し、面談等により確認する。

(7) いじめによる重大事態への対処（「いじめ防止対策推進法」第23条に基づく義務）

重大事態への対処

いじめの疑いに関する情報

- 学校に設置する「いじめ対策委員会」でいじめの疑いに関する情報の収集と記録、共有
- いじめの事実の確認を行い、結果を設置者へ報告

重大事態の発生

- 学校の設置者に重大事態の発生を報告（※設置者から地方公共団体の長等に報告）
 - ア「生命、心身または財産に重大な被害が生じた疑い」（児童生徒が自殺を企図した場合等）
 - イ「相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑い」（年間30日を目安。一定期間連続して欠席しているような場合などは、迅速に着手）
- ※「児童生徒や保護者からいじめられて重大事態に至ったという申立てがあったとき」

【学校の設置者が重大事態の調査の主体を判断】

学校が調査主体の場合

学校の設置者の指導・助言のもと、以下のような対応に当たる。

●学校の下に、重大事態の調査組織を設置

- ※組織の構成については、専門的知識および経験を有し、当該いじめ事案の関係者と直接の人間関係または特別の利害関係を有しない第三者の参加を図ることにより、当該調査の公平性・中立性を確保するよう努める。
- ※「いじめ対策委員会」を母体として、当該重大事態の性質に応じて適切な専門家を加えるなどの方法も考えられる。

●調査組織で、事実関係を明確にするための調査を実施

- ※いじめ行為の事実関係を、可能な限り網羅的に明確にする。この際、因果関係の特定を急ぐべきではなく、客観的な事実関係を速やかに調査すべき。
- ※たとえ調査主体に不都合なことがあったとしても、事実に向かって向き合おうとする姿勢が重要。
- ※これまでに学校で先行して調査している場合も、調査資料の再分析や必要に応じて新たな調査を実施。

●いじめを受けた児童生徒およびその保護者に対して情報を適切に提供

- ※調査により明らかになった事実関係について、情報を適切に提供（適時・適切な方法で、経過報告をする）。
- ※関係者の個人情報に十分配慮。ただし、いたずらに個人情報保護を楯に説明を怠るようなことがあってはならない。
- ※得られたアンケートは、いじめられた児童や保護者に提供する場合があることを念頭におき、調査に先立ち、その旨を調査対象の在校生や保護者に説明する等の措置が必要。

●調査結果を学校の設置者に報告（※設置者から地方公共団体の長等に報告）

- ※いじめを受けた児童またはその保護者が希望する場合には、いじめを受けた児童またはその保護者の所見をまとめた文書の提供を受け、調査結果に添える。

●調査結果を踏まえた必要な措置

学校の設置者が調査主体の場合

●設置者の指示のもと、資料の提出など、調査に協力

4 いじめの防止等のための組織

(1) いじめ対策委員会

いじめの防止等に関して指導の方策等を協議するため、次の機能を担う「いじめ対策委員会」を常設し、毎月の職員会議など定期的を開催する。

(構成員) 校長、教頭、教務主任、生徒指導主事、教育相談担当、養護教諭、学級担任等

(活動) ・未然防止を中心とした、いじめ問題対応の年間行動計画の作成

- ・児童、保護者等に対する、学校いじめ防止基本方針について周知
- ・「思いやりや助け合いの心をもって行動できる」子どもを育てるための具体的な活動の計画、実践、振り返り
- ・いじめが起きない学校・学級づくりのための「心の居場所づくり」についての協議・児童間の「絆づくり」のための計画的な教育活動の実践
- ・いじめ発見チェックシステムの工夫と迅速な情報交換、連絡体制づくり
- ・校内研修や学級活動のための資料収集や資料作成
- ・計画的なアンケート調査や個人面談の計画
- ・いじめの認知
- ・「いじめ対応サポート班」の設置
- ・教育委員会や関係機関等との連携
- ・学校評価への位置づけ、学校いじめ防止基本方針に基づく取組みの点検
- ・学校いじめ防止基本方針の見直し

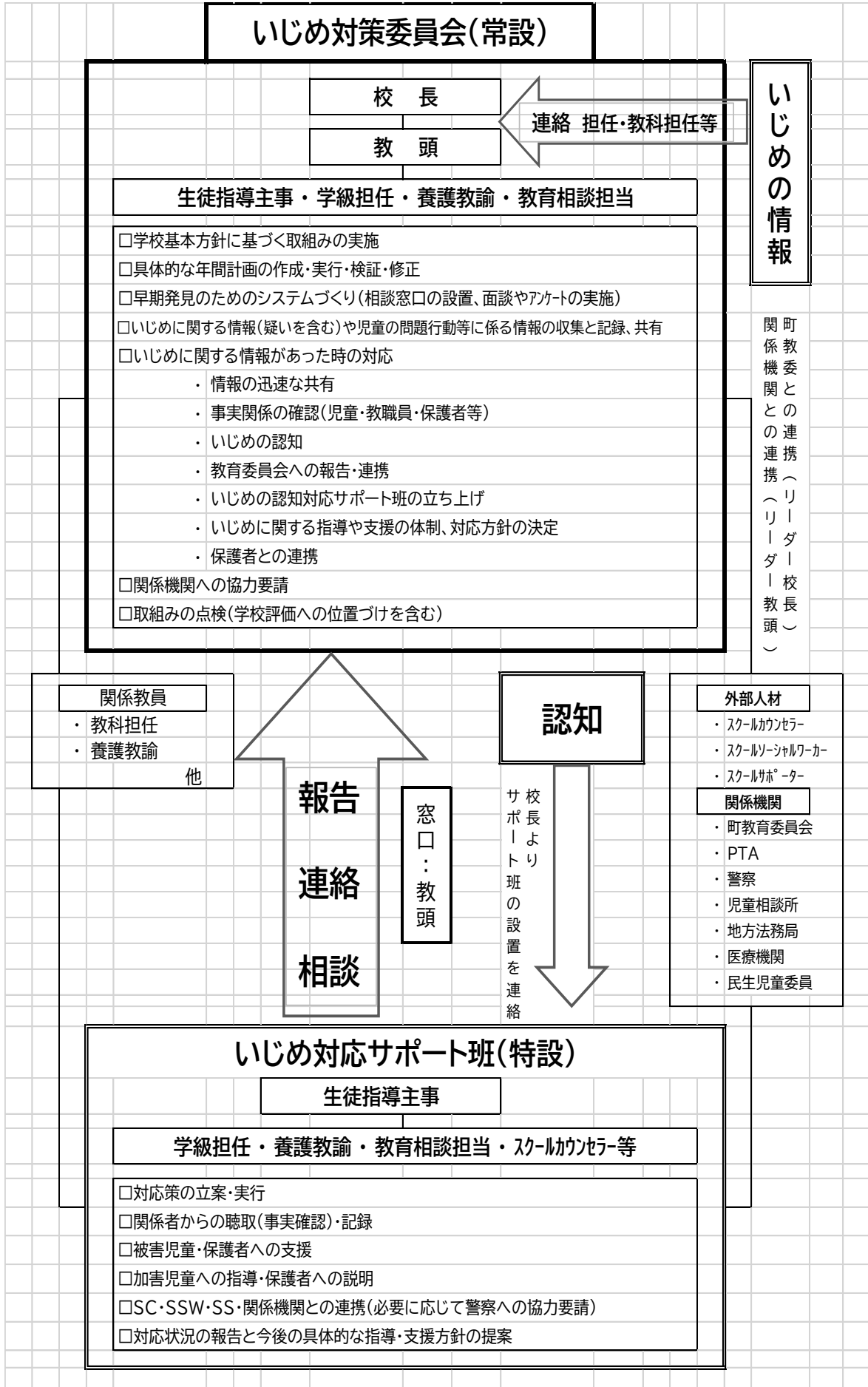
(2) いじめ対応サポート班

いじめが起きたとき、次の機能を担う「いじめ対応サポート班」を設置し、いじめの解決に向けた取組みを行う。

(構成員) 生徒指導主事、学級担任、教育相談担当、養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、町の主任児童委員、民生児童委員等

(活動) ・当該いじめ事案の対応方針の決定

- ・関係者からの聴取等による情報収集
- ・いじめ対策委員会への報告、連絡、相談
- ・被害児童やその保護者への継続的な支援
- ・加害児童への指導やその保護者への説明
- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の専門家や警察、児童相談所等との連携



	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
4月	いじめ対策委員会 ・基本方針確認 ・年間計画策定 ↓ 職員会議 ・年間計画周知 ・教員の意識点検	進級への思い・目標・期待・不安等 自己チェック ----- 参考資料・記録・児童の観察・聞き取り・教員間の情報交換 ----- 地区子ども会・集団登校 ・絆づくり ・仲間意識 1、2年生交流 ・絆づくり ・自主的な計画 委員会活動(計画) ・リーダー育成 ・5、6年生の絆づくり 縦割り活動スタート ・自主的な活動 ・絆づくり ・リーダーの存在感					
	校内研修 ・児童理解研修 ・道徳教育計画周知 ・人権教育計画周知 SC教育相談 (児童・保護者)随時 いじめ対策委員会 ・定期的な情報交換 ・状況把握	アンケート調査 ----- よさこい演技練習 ・絆づくり ・仲間意識 ・連帯感 一輪車演技練習 ・絆づくり ・仲間意識 ・連帯感 校内体育大会 ・絆づくり ・自己有用感 ・リーダーの存在感 思いやり週間の取組み ○委員会の自主的な活動 野菜の苗植え・畑づくり ・地域の人との交流 ・体験的な活動 ・協働 田植え ・地域の人との交流 ・異学年との協働 蔵王山登山 ・体験 委員会活動 ・自己有用感 ・協働					
6月	アンケート調査分析 ・気になる児童との個人面談 ・いじめ未然防止 授業研究 ・人との関わりを意識した授業のあり方の研究 学級経営の見直し ・行事や特別活動を通じた児童理解 ・学級経営の見直し SC教育相談 (児童・保護者)随時 いじめ対策委員会	アンケート調査 ----- 教育相談週間 ・信頼関係づくり ・児童理解 避難・引き渡し訓練 ・助け合い ・感謝 栽培活動(田,畑,花壇) ・体験的な活動 ・責任感 町探検 ・地域理解 ・交流 荒川生態調査 ・協働 自然教室 ・相互理解 ・絆づくり ・協働 クラブ活動 ・絆づくり ・リーダーの存在感 連合音楽会練習・発表 ・連帯感 ・絆づくり PTA 学年活動(～11月) ・親子のふれ合い ・心の居場所づくり 個人面談 ・心の居場所づくり ・児童理解					

[7~9月]

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
7月	<p>保護者会 ・情報意見収集 ・児童理解</p> <p>校内研修 ・児童理解研修</p> <p>SC教育相談 (児童・保護者)随時</p> <p>いじめ対策委員会 ・定期的な情報交換 ・状況把握</p> <p>アンケート・意識調査分析 ・PDCAの見直し ・いじめ未然防止</p>	<p>学級での居場所・絆・人間関係・いじめ 自己チェック</p> <p>児童への学校生活アンケート調査・保護者へのアンケート調査</p> <p>意識調査 ・児童理解 ・心の居場所づくり</p> <p>七夕集会 ・自主的な活動 ・絆づくり ・リーダーの存在感</p> <p>野菜の収穫 ・生命畏敬 ・感謝 ・協働</p> <p>個人面談 ・心の居場所づくり ・児童理解</p> <p>地区子ども会 ・絆づくり ・仲間意識 ・リーダーの存在感</p>					
8月	<p>いじめ対策委員会 ・アンケート分析の共有 ・取組みの見直し</p> <p>↓</p> <p>職員会議 ・重点事項の確認</p>	<p>家庭訪問 ・家庭での様子の把握 ・心の居場所づくり</p> <p>親子奉仕作業 ・体験的な活動 ・自己有用感 ・親子の絆づくり</p> <p>夏休み作品展 ・自己実現 ・相互理解</p>					
9月	<p>アンケート調査分析 ・気になる児童との個人面談 ・問題の未然防止</p> <p>保護者・地域への情報発信 ・評価アンケート結果公表 ・家庭地域学校協議会の開催</p> <p>いじめ対策委員会 ・定期的な情報交換 ・状況把握</p>	<p>アンケート調査</p> <p>野菜の収穫 ・生命畏敬 ・感謝 ・協働</p> <p>町探検 ・地域理解 ・交流</p> <p>ふるさと教育発表会に向けての取材・計画・準備 ・自主的な活動 ・3・4・5年生の絆づくり ・ふるさとへの感謝 ・リーダーの存在感</p> <p>修学旅行の準備計画 ・自主的な活動 ・絆づくり ・連帯感 ・感謝</p> <p>連合体育大会 ・絆づくり ・異学年との協働 ・個性の伸長</p> <p>稲刈り ・絆づくり ・異学年との協働 ・感謝</p>					

[10~12月]

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
10月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> SC教育相談 (児童・保護者)随時 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 学級経営の見直し ・行事や特別活動を通じた児童理解 ・学級経営の見直し </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> いじめ対策委員会 ・定期的な情報交換 ・状況把握 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 学級での居場所・絆・人間関係・いじめ 自己チェック </div> <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> アンケート調査 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 教育相談週間 ・悩みの聞き取り ・児童理解 ・信頼関係づくり </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 秋季遠足 ・1・2・3年生、4・5年生の絆づくり ・体験的な活動 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 修学旅行 ・絆づくり ・相互理解 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> ハロウィン集会 ・自主的な活動 ・絆づくり ・リーダーの存在 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> PTA 学年活動 ・親子のふれ合い ・心の居場所づくり </div>					
11月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 授業研究 ・人との関わりを意識した授業のあり方の研究 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> SC教育相談 (児童・保護者)随時 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> いじめ対策委員会 ・定期的な情報交換 ・状況把握 </div>	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> アンケート調査 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 校内マラソン大会 ・自己実現 ・強い意志 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 不審者対応避難訓練 ・助け合い ・リーダーの存在感 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> 秋祭り ・自己実現 ・協働 ・連帯感 ・幼稚園児との交流 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> おらが村でも国際交流 ・国際理解 ・交流 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 学年間交流学習発表 ・下の学年との絆づくり・自己実現 ・協働 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> ふるさと教育発表会 </div>					
12月	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> アンケート調査分析 ・気になる児童との個人面談 ・問題の未然防止 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> SC教育相談 (児童・保護者)随時 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 保護者会 ・情報意見収集 ・児童理解 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> いじめ対策委員会 ・定期的な情報交換 ・状況把握 </div>	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 児童への学校生活アンケート調査・保護者へのアンケート調査 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 意識調査 ・心の居場所づくり </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 個人面談 ・心の居場所づくり ・児童理解 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 人権週間の取組み ○全校道徳 ○人権ライブラリー ○人権を考える授業実践 ○人権を考える全校放送 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> 思いやり週間の取組み ○委員会の自主的な活動 ○ありがとうカードの掲示 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px; text-align: center;"> クリスマス集会 ・自主的な活動 ・絆づくり ・リーダーの存在感 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 地区子ども会 ・絆づくり ・仲間意識 ・リーダーの存在感 </div>					

	教員の動き等	児童の活動等					
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
1月	<p>いじめ対策委員会 ・アンケート分析の共有 ・取組みの見直し ↓ 職員会議 ・重点事項の確認</p> <p>保護者・地域への情報発信 ・評価アンケート結果 ・家庭地域学校協議会</p>	<p>学級での居場所・絆・人間関係・いじめ 自己チェック</p> <p>アンケート調査</p> <p>百人一首大会 ・自己実現 ・努力</p> <p>グラウンドでのスキー練習 ・1・2・3年生の絆づくり ・相互理解 ・助け合い ・体験的な活動</p> <p>スキー教室 ・4・5・6年生の絆づくり ・相互理解 ・助け合い ・体験的な活動</p> <p>なわとび大会 ・努力 ・苦手意識の克服 ・自己実現</p>					
2月	<p>校内研修 ・児童理解研修</p> <p>SC教育相談 (児童・保護者)随時</p> <p>いじめ対策委員会 ・定期的な情報交換 ・状況把握</p>	<p>アンケート調査</p> <p>教育相談週間 ・悩みの聞き取り ・児童理解 ・信頼関係づくり</p> <p>感謝の会 ・自主的な活動 ・地域の人との絆づくり ・感謝</p> <p>新1年生 体験入学 ・新たな絆づくり ・異校種交流</p> <p>2分の1 成人式 ・感謝 ・自己実現</p> <p>中学校 体験入学 ・新たな絆づくり ・他校との交流</p> <p>卒業生を送る会の計画・準備・練習・発表 ・自主的な活動 ・絆づくり ・感謝 ・仲間意識 ・自己有用感</p>					
3月	<p>保護者・地域への情報発信 ・評価アンケート結果公表 ・家庭地域学校協議会の開催</p> <p>いじめ対策委員会 ・年度の振り返り ・新年度計画の見直し ↓ 職員会議 ・課題確認 ・計画確認</p>	<p>児童への学校生活アンケート調査・保護者へのアンケート調査</p> <p>意識調査 ・心の居場所づくり</p> <p>新入生を迎える準備 ・自己有用感</p> <p>校内奉仕活動 ・感謝</p> <p>卒業式 ・感謝 ・絆づくり ・仲間意識</p> <p>修了式 ・感謝 ・自己理解 ・自己実現</p>					

